

飛躍

HIYAKU

第290号



東海大学付属高輪台高等学校・中等部 学校報

●発行日/2010年7月1日

●発行者/東海大学付属高輪台高等学校・中等部 校長・杉一郎

「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

Cultivate thy thought in thy early days

若き日に汝の体躯を養え

Make thy body strong in thy early days

若き日に汝の智能を磨け

Improve thy wisdom in thy early days

若き日に汝の希望を星につなげ

Chain thy hope to the stars in thy early days

TOP*NEWS

インターハイ出場決定! 弓道部

全国大会出場決定! ダンス部

東海大学特別奨励入学制度・特別学力推薦・内部推薦早期内定 342名の合格内定、おめでとう



「特別奨励入学制度」で内定した40名の栄えある笑顔(氏名の一覧は2ページに掲載)

「特別奨励入学制度・特別学力推薦・内部推薦早期内定」による内定者342名

「特別奨励入学制度」(特奨)で40名、「特別学力推薦」(特学)で267名、「内部推薦早期内定」で35名、合計342名の3年生が東海大学への進学が内定しました。付属推薦入学を希望する約90%の生徒です。

「内部推薦早期内定」は、今年度から新設されたものです。「特別学力推薦」に準ずる生徒を対象として、出願条件の成績目安が、学園基礎学力定着度試験第2学年または第3学年の学園順位が基準以内で学業成績(評定平均値)が一定以上であることです。適性審査実施の学部学科を希望する生徒の併願出願も可能となり、より多くの生徒がエントリーできるようになりました。出願書類をもとに、希望学科ごとに総合的に審査、選考が行われて内定者が決まりました。

内定した生徒には、7月から入学前教育が始まります。内定した学部学科のキャンパスで開催される「内定者説明会」(生徒および保護者)では、①学科説明 ②個別面談が行われ、一人ひとりに学科独自の個別課題が提示(夏休み明け提出)されます。9月以降に、提出課題に関する大学教授による高校巡回指導や、大学と高校が連携した指導が展開されていきます。

また、特別奨励入学制度で内定した生徒を中心に、9月から始まる大学の授業に科目等履修生として参加して大学の単位取得ができるようになります。高校在学中に希望する学部学科で学び、夢を実現する力が養えます。

1・2年生の皆さんも是非、日頃から学力の向上に努めて、自分が志望する学部・学科への進学を早期実現しましょう。

2010年度学校運営方針

基本的生活習慣を身につけさせる

私学の特色の1つは、徹底した生活指導にあります。基本的な生活習慣を身につけさせることにより、生徒の学習に対する姿勢が積極的になり、より効果的な教育が実践できます。

基本的な生活習慣の中で、特に挨拶を励行する、欠席・遅刻・早退をしない、身なりを清潔にするなどの指導を徹底します。

また、家庭・保護者と連携し「**共育体制**」を推進。さらに、社会基範意識の指導を徹底することにより、地元住民から愛される生徒を育成します。

全教職員が、範を示し、放任不可、例外不認の原則をもって生活指導にあたります。

本校を訪れた多くの方々(他校の教員、学校見学の中学生や保護者、来客)が、本校の生徒の元気な挨拶や、丁寧な対応に驚いています。今後も、基本的な生活習慣が身につくよう指導を重ね、退学者ゼロの教育環境を推進していきたいと思ひます。

集会時の歌唱指導、話を聞く姿勢の徹底

私たちが入学式や卒業証書授与式、始業式・修了式、毎月の朝礼など、各種式典で歌う建学の歌や校歌には、東海大学や東海大学付属高輪台高等学校・中等部の建学の精神、歴史などが歌われています。

野球部の試合では、2回の攻撃の時に校歌の1番を歌います。サッカー一部の試合では試合開始前に本学園の創立者松前重義先生が作詞した「無限の歌」の2番を歌います。何か事を始めるとき、みんなの気持ちを一つにする力が歌にはあります。式の前後に建学の歌や校歌を歌うのはそのためです。歌った後には、気持ちを引き締めてしっかりと話を聞く習慣を身につけていただきたいと思います。

入学式の時に説明されたように、東海大学の全付属高校の校歌は、歌詞は異なってもリズムはみな同じです。甲子園で流れる付属高校の校歌を聞くと、母校を思い出す卒業生や保護者の方々も多いのではないのでしょうか。学校全員で、大きな声で建学の歌、校歌が歌えるようになりたいと思ひます。

「人の話をちゃんと聞くこと」は基本中の基本のマナーです。若者ばかりでなく、大人の中にも人の話をきちんと聞くことができない人がいるのは悲しい限りです。本校の3年間の集会を通して人の話を聞く姿勢をしっかりと身につけて欲しいと思ひます。

自学自習の勧め

東海大学の付属校である本校では他の高校とは異なり大学入試のための受験勉強に縛られることなく、暗記型の学習ではない問題解決型の学習を推進し、3年間全力で部活動に取り組むことで、学習と部活動の両立を実現することができます。

東海大学の推薦入試制度では、今年度から従来の特奨・特学・特技に加え、「内部推薦早期内定」が始まりました。3年生の多くの生徒が、これらの制度を利用して早い時期に自らの進路を決定することができます。本校の生徒の何割がこの進路早期決定のメリットを本来の意味で活用できているのでしょうか？「入試のための受験勉強をする必要がない」＝「勉強しないで楽しく大学に行こう」と勘違いしている人が多いのではないのでしょうか？

多くの高校生が高校に入学してから3年生の2月までの高校生活のほとんどを大学入試の準備のために使っています。たくさんの単語、公式、解法のテクニックを身につけるために費やしています。これに対して本校では多くの生徒が、巻頭でも挙げたように本来の意味での学習と部活動の両立を実現しています。しかし、部活動の最後の大会が終わり、進路が決定してからの時間を有効に使えていない人がいることも事実です。一般の高校生が受験勉強のために時間を使っている今こそ、付属高校の特性を利用して自

分の進路に向けて自学自習をスタートさせるべきです。

工学部航空宇宙学科航空操縦学専攻や医学部医学科に進学希望の生徒の多くが1年生の時から英語力の習熟をはじめパイロットやドクターに必要な専門知識や最新の情報収集を行っています。自分の進路の目標実現のために今年の夏休み7名の2年生がカナダに短期英語研修に出発します。また、毎年たくさんの生徒が1日看護体験に参加しています。他校より半年早くスタートできる大学での学習準備、このチャンスを活かさなければ、付属高校に来たメリットの何割かを失ってしまうことになりますよ！



学園オリンピック1次合格者発表

2010年度東海大学学園オリンピック文化部門（音楽部門を除く）に学園の中等部・高等学校からのべ3,726名の応募がありました。高輪台高校・中等部からは各部門にのべ69名が応募しました。

1次審査の結果が発表され、21名の生徒諸君がめでたく2次審査に進むことになりました。1次審査の合格者は7月31日～8月5日に東海大学孺恋高原研修センターで行う夏季セミナーに参加し、部門ごとに東海大学の先生方の指導のもとで、創作活動やフィールドワーク等のアクティビティに励み、その成果によって各部門の優秀者が選ばれます。



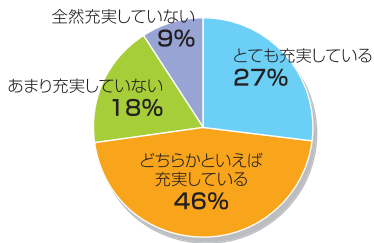
国語部門	数学部門	理科部門	英語部門
海老優之介 (2年B組)	櫻井 康裕 (2年9組)	大塚 棕一 (3年B組)	川杉恭一郎 (2年6組)
茂木 彩乃 (2年6組)	赤木 洸仁 (3年5組)	長瀬慶太郎 (1年10組)	大山 桜 (2年9組)
中山 瑠璃 (3年4組)		相馬 大祐 (3年9組)	
尾地 大樹 (3年7組)			
今井 祥文 (3年9組)			
芸術(造形)部門	知的財産部門	ディベート部門	
平根 瑞穂 (2年3組)	菊池 弘 (3年A組)	石濱友加里 (1年5組)	
金田彩帆里 (3年3組)	小島 僚太 (3年A組)	大関 翔輝 (2年3組)	
	伴野 葵 (2年9組)	岩男 拓実 (3年9組)	
		平田 将大 (3年9組)	

合格おめでとう！ 孺恋の夏季セミナーで頑張ってください！

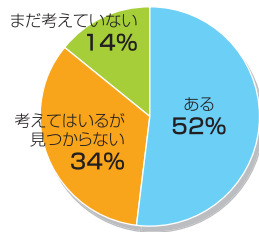
『健康生活と意識についてのアンケート』

昨年11月に、高校生全員を対象とする健康生活と意識についてのアンケートを実施しました。保健室
今回はそのアンケートの結果の抜粋を記載しています。

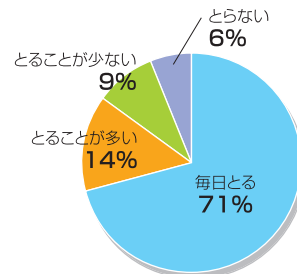
あなたの高校生活は充実していますか。



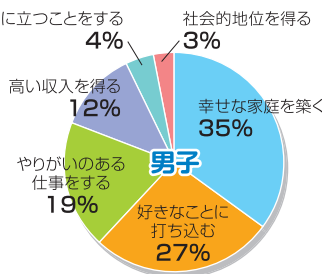
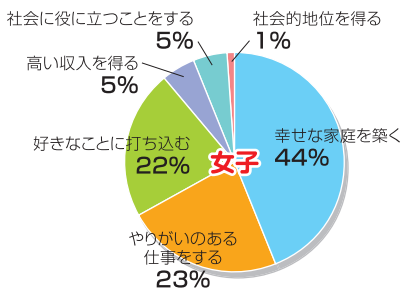
あなたは将来就きたい仕事がありますか。



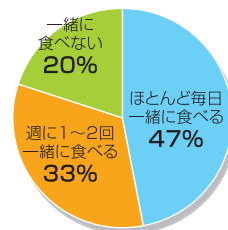
朝食はとっていますか。



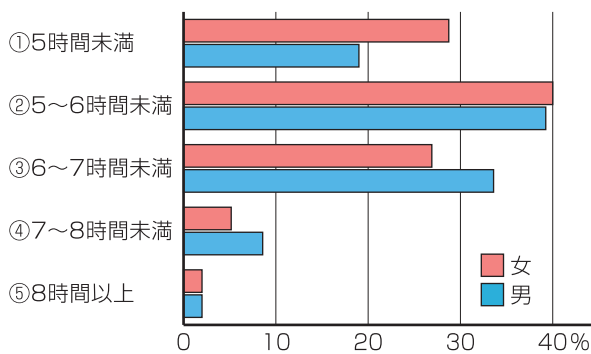
これからの人生で最も大切にしたいと思うことは何ですか。



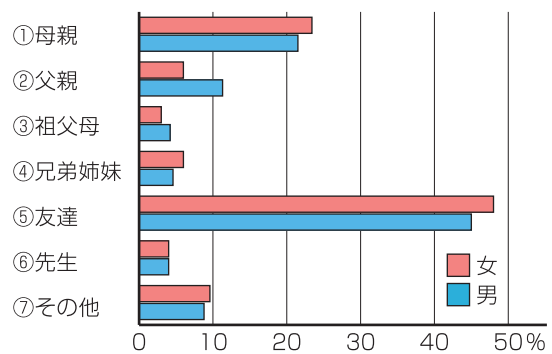
夕食を家族と一緒に食べていますか。



平日の睡眠時刻は何時間ですか。



相談できる人はだれですか。



【調査方法】

- 実施日:2009年11月12日・26日
- 対象:高校1年生~3年生(1281名)
- 方法:質問紙調査(マークシート・無記名)
- 回答者数:1196名(93.4%)

【考察】

高校生活が充実していると感じている生徒が多数いました(73%)。悩みを抱えながらも、高校生活には満足しているのが、今の高校生の素顔と言えるそうです。

将来、就きたい仕事がある生徒は約50%。仕事選びで重視すると思うことを聞くと、「やりたい仕事」が多く、やりがいを仕事に対して求める傾向が強いことがわかります。

これからの人生で最も大切にしたいことを1つだけあげてもらったところ、「幸せな家庭を築く」「やりがいのある仕事をする」「好きなことに打ち込む」が上位を占めました。家庭・仕事とも男子より女子のほうが、大切にしたいと思っている生徒が多数いました。

「朝食はとっているのか」について、全体で15%の生徒が「とらな

い」「とることが少ない」と答えています。朝食を毎日食べる習慣は学力の定着にも関係があるそうです。毎日食べる習慣をつけてもらいたいです。夕食を家族と一緒に食べないと答えた生徒が20%もいました。家族揃っての食事は栄養だけの問題ではなく、一家団圓の場。家族のコミュニケーションの場として、心の教育の上でも重要視されています。

全校生徒の80%近くの生徒が睡眠不足と答え、理由は部活動で忙しいと答えています。理想的には、中高生の睡眠時間は7時間です。夜の睡眠は、日中活動した心身の疲労をとり、明日の活動を支えるという生活リズムを確立する上で重要なことです。睡眠習慣の改善は、生活リズムを見つめなおして、自己管理できるよう指導していかなければなりません。

「困った時に相談できる人」では男女共に「友達(45%)」を回答した生徒が最も多く、友人関係でうまくいかない時もあるれば、その相談をするのも友人であることが多いようです。

今回の調査の結果から、生徒たちの意識や生活習慣を探ることで、生徒の心身の健康状態を知る手がかりとなりました。今後、これらの情報をもとに、生徒たちの健康のレベルアップを図っていききたいと思います。

中等部1学年だより

スポーツ大会(5月27日)

中等部スポーツ大会

青木 彩也香

1年A組 大田区立入新井第五小学校出身

中等部に入学して約2か月が過ぎ、中等部生活にも少しなれてきました。中間試験を終えた5月27日(木)中等部のスポーツ大会が行われました。私が参加した競技は、ドッジボールとリレーです。ドッジボールでは、男子・女子別々に試合が行われました。結果的には負けてしまいましたが、私は相手にぶついたり、積極的にボールを取りに行ったりと、全力で頑張ったので楽しかったです。そして、全員リレーは1年生から3年生のクラス対抗で行われました。さすがに2年生、3年生の先輩にはかないませんでした。しかし、このスポーツ大会を通して、クラスの仲間と協力し合えたことが大切だと思いました。これからの学校生活も楽しく過ごしていきたいです。

自分で知った本当の実力

渡邊 輝

1年B組 世田谷区立玉川小学校出身

僕はスポーツが大好きです。それはただ得意だからではなく、楽しくできるからです。だから先生にスポーツ大会があると、聞いたときはとても嬉しかったです。

「やったー！2年生や3年生の先輩たちと全力で競うことができる」と思っていました。けれど、実際先輩たちのプレーを見るときとても驚きました。たった1年しか差がないのにこんなに力の差があるなんて、ショックでもあり、何よりもすごくびっくりしました。例えば、リレーでは僕たち1年B組は、2年生の先輩には2周半も差をつけられてしまい、先輩たちの足の速さにびっくりしました。

今回のスポーツ大会では自分の実力を知ることができました。これからも先輩に少しでも追いつくように頑張りたいです。



まといって重い!!



江戸の人々の様子がよくわかるね



あっ!有名な絵だ!

校外活動(5月28日)

江戸東京博物館で学んだこと

八島 大祐

1年A組 港区立芝浦小学校出身

僕は、江戸東京博物館に行って一番楽しみにしていた「江戸と東京の暮らしの違い」が印象に残りました。

江戸時代は駕籠(かご)で移動していたけれど、名前が東京になってからは、タクシーなど今もある車や自転車を使うようになっていったと知って驚きました。

日本橋は最初30メートルくらいの長さかなと思っていましたが、51メートルもあったということを知ることができました。そして飾られていた模型は人も建物もすべて細かいところまでしっかりとできているもので、江戸時代の人々がどんな生活をしていたのかがとてもよくわかるようになっていました。そして、千両箱や火消しが持っていた「まとい」を実際に持ち上げてみる事ができ、まといはすごく重かったということがわかりました。実際に持ち上げることができるなんてすごく良い経験ができたので嬉しかったです。

また今度行って、今回見られなかった所も見ることができるといいなと思います。

昔をめぐる面白さ

滝沢 夏菜

1年B組 文京区立根津小学校出身

江戸東京博物館に行くのは、私にとって小学校の頃から合わせて今回が5回目でした。今までは、小学生の視点でただ楽しいと思っただけでした。しかし、中学に入って見学してみると、詳しいことがたくさん書かれているということに気付いて、新たな発見がありました。江戸東京博物館のマークが歌舞伎の化粧で使われている「隈取り」というものだということも、初めて知ったことの1つです。

旧安田庭園では、しおりに載せられている写真がどこで撮ったのかを当てるとというのが面白かったです。けれど、意外に見つけるのは難しく、1周まわってみて見つけられないのではと思いました。しかし、見つけた時は「やった!」と思いました。次に行った、北斎通りではしおりに載っている絵の名前を調べるのが難しく、通日も長く気温も高かったこともあり、少し苦労しました。

今回の校外行事では、江戸の出来事も小学校の頃とは別の見方ができたと思います。江戸時代のことは個人的にも関心があるので、今回のことをきっかけに更に勉強していきたいです。

中等部2学年だより

日本科学未来館を訪ねて

5月28日(金)、校外学習として「日本科学未来館」を訪ねました。事前に深海・宇宙・地球環境の3班に分かれて学習したことを基に、当日は全国で初めて中学生としてプレゼンテーションを行うという目標を持って、生徒たちの積極的な取り組みが展開されました。サイエンスコミュニケーターやボランティアの方々の助けを借りながら、充実した1日となりました。

A組 高沼 真衣

私は、未来館に行って学んだことがあります。それは、プレゼンテーションのやり方です。その中で大切なことが2つあります。1つ目は「立ち位置」です。作品とかぶらないようにしなければいけません。2つ目は「アイコンタクト」です。目でも伝えるということです。

私が調べたことは、地球環境についてです。地球温暖化などが詳しく展示してあってとてもよくわかりました。未来の環境のためにもよい水素自動車のことも初めて知り、良い車だなと思いました。

A組 浅山 和輝

僕は宇宙環境について調べました。自分のお気に入りの展示物はISSの居住地です。そこには宇宙飛行士の生活の様子やどのような実験をしているかなどの動画やISSのトイレや食糧などが展示されていてとても面白かったです。トレーニングの動画や宇宙飛行士の1日などの展示もありました。他にも重力発生装置や実験動画などを見ました。なかでも無重力空間に水を浮かせてメダカを泳がせる実験はとても面白かったです。

A組 芦野 光祐

僕は科学未来館でプレゼンテーションを実際に行ってみて、改めてプレゼンテーションの難しさを知り、また世界最先端の科学テクノロジーの数々を肌で感じ取ることができました。僕が特にすごいと思った展示は、減ることのない自然エネルギーです。特に太陽エネルギーに関心を持ちました。太陽エネルギーはすでに世界中で使われていますが、もっと普及すれば環境にとっても良いと思いました。

B組 加納 裕子

私は、科学未来館に行って前よりも理科に対して興味を持てるようになりました。私が調べたのは、地球に関してのことだったので、森林破壊や木の使い道などのことについて調べ、ワークシートを埋めました。今人間は、自分たちに必要なものをどんどん作り続けています。でもこのまま作り続けていけば困ることになるのだなと実感しました。そのほかにも科学未来館に行っているいろいろ学ぶことができ良かったと思いました。

B組 長尾 明日加

ワークシートを使ってのプレゼンテーションをするのは、全国でも初めてのことで不安がありました。しかも、ワークシートの内容がとても難しくてなかなか埋められませんでしたが、ボランティアの方々に分かりやすく教えていただいたおかげで展示の内容を理解することができました。展示は模型や絵や写真がたくさん使われていてとても分かりやすく学べました。是非もう一度行きたいと思います。

B組 稲本 宏太

僕は今まで何回も科学未来館に行ったことがあります。今回は、課題があるので同じ課題を持つ人と一緒に調べ学習をしました。最初に行ったのは宇宙船の中で、いろいろなことをコミュニケーターさんから教えてもらいました。僕は小さい時から宇宙に関心があり、たくさんの疑問がありました。その疑問をコミュニケーターさんに聞いてみると、説明が分かりやすく疑問が消えたのでとても良かったと思います。



A組集合



B組集合



特別展示



プレゼンテーション



深海探求

中等部3学年だより

ライオンキング

前期中間試験終了後の2日間、5月27日(木)に本校アリーナでのスポーツ大会、28日(金)に劇団四季による「ライオンキング」の観劇を行いました。「ライオンキング」では初めてみる人、何度目かの人、興味があった人、なかった人、それぞれがいろいろな感じ取りしていました。鑑賞後に書いた感想文ではその感じ方の違いに感心させられました。



高宮 万梨野

3年A組 葛飾区立半田小学校出身

劇場の中に入ってまず最初に驚いたことは、舞台の下にオーケストラピットがあったことです。私は初めてオーケストラピットを見ました。吹奏楽部員の私にとってそれは、生の演奏が聴けるということでミュージカルが始まる前から興奮していました。

初めて見たミュージカルは歌も動きもすごく迫力があって感動しました。特に動物たちの動きが、人間がやっているはずなのにまるで本物の動物のように見えて本当にすごかったです。今回は3階席から見ました。遠すぎてあまり見えないのではないかと心配していましたが、舞台全体が見えて舞台の仕組みも分かって楽しかったです。次に見る時には1階席から違う視点で見たいです。

浅岡 菜穂

3年B組 横浜国立大学教育人間科学部附属横浜小学校出身

この作品を見て、人間が動かしつづけているはずなのに本当に動物が動いているように見え、大迫力です。2、3時間ずっと演技をしているのにあんなに動けるのはよほど慣れていないとできません。特に印象的だったのは、最初と最後に動物が舞台の上に集まり、シンパたちが乗っている台を中心にお辞儀をしたり飛び跳ねたりしているシーンでした。私たちは1階席ではなかったのに隣を動物が通ったりしませんが、象は何人で動かしているのか、どうやっているのか全く分かりません。あんなに大きいのに本当に歩いているように動かすのを見て感動しました。音楽も演技も素晴らしかったので、良い思い出になりました。

北川 和樹

3年A組 港区立白金小学校出身

僕はこの「ライオンキング」を小学校の時に見たことがあります。ただ、その時に感じたことと今回感じたことは全く違うものでした。あの時に感じたことは、あれだけの長いセリフを覚えるなんてすごい、といったものでした。けれども今回感じたことは家族の大切さでした。ムファサが死んでしまった時、もしも自分にも同じようなことが起こったら…と考えました。誰よりも僕のことを考えてくれて、常に気にかけてくれている家族が死んでしまう。その時までには自分にできる最大限の親孝行をしようと思いました。そう思った時、初めてこの「ライオンキング」のメッセージに気づけたと思います。家族の大切さについて改めて考えさせられる本日に良い経験でした。

大塚 椋一

3年B組 川崎市立南加瀬小学校出身

僕はなぜ「ライオンキング」というタイトルなのか物語の内容について考えました。ライオンにとっての「キング」は「森の王」という意味です。けれどもこの物語の「キング」とは、「賢い」、「強い」ということだけではなく、森の全ての動物に「尊敬」、「信頼」されているのだと思いました。僕は今年中学3年生になり、多くの後輩たちが部活動に入ってきました。後輩の先輩に対する態度が話題になりますが、そんなふうにしたのは僕たち3年生かもしれない、と劇を見て感じました。僕たちは本当に「信頼」されている先輩なのか、「信頼」、「尊敬」されているなら自然に後輩たちはついてくるのではないかと。最高学年として僕も「ライオンキング」を見習いたいと思います。

増島 佑哉

3年A組 大田区立馬込第三小学校出身

僕がライオンキングを見て感じたことは、兄弟というのはいろいろな形があるということです。ライオンキングではスカーとムファサの仲がものすごく悪かったです。たしかに王の座が絡んできてしまうと仕方ないことなのかもしれませんが、人間でも遺産相続などでめたりする話や話を聞きます。けれどもそういう家族ばかりではありません。ムファサとスカーもお互いに分かりあえて、スカーも自分が王になりたいという気持ちが強くなければムファサは死ななくてよかったと思います。それでは「ライオンキング」が成り立ちませんが、とにかく、僕が感じたことは、人間ねたみや人を嫌がることはあります。けれどもこの人はこういう人だ、ということを受け入れてみんなが仲良く生きていければいいと思います。

奈良井 庸平

3年B組 中央区立京橋築地小学校出身

僕はライオンキングを見たのは2回目ですが、1回目は3歳の時に見たので初めてのつもりで見ることができました。舞台が始まって思ったことは、「すごいなあ」ということです。こんなにも大勢の人の中で堂々と動いたり歌ったりできるのはすごいと思います。大人なら分からないこともないのですが、子どももしっかりと役をこなしていたので、現時点の僕にはとても無理だと思いました。それ以上にすごいと思ったことは、ミュージカルの団結力です。2〜3人くらい入っている象だったり、多くの鳥を表現しようとする人も、みんなが力を合わせて1つのものがとてもきれいに見えました。これを見て、僕も恥ずかしながら全力を尽くして、体育祭の組体操をしたいと思いました。

高校1学年だより

高輪台高校に入学して早くも2か月が経ちました。勉強面では前期中間試験も終わりほっとしているところでしょうか。生活面では部活動に所属している人はインターハイ予選も終わり多くの部活動で3年生が引退し、1年生のみんなはやっと慣れてきたところでしょうか。部活動は多くの経験と人とのつながりを学ぶことができます。高校生の今しかできないことがあるはず。以下に部活動に一生懸命に取り組んでいる生徒の様子を載せました。

楽しむ、楽しませる音楽

石鍋 雪乃

1年2組 足立区立第十四中学校出身

私は吹奏楽部に所属しています。私にとって部活動は必要不可欠なものです。なぜかという、自分のやりたいことができ、同じように吹奏楽が好きな人と共に一生懸命になれることが楽しいからです。毎日朝から夜まで練習があつて休みはほぼありません。でも一日一日とても充実した活動ができます。毎年夏から秋にかけて吹奏楽コンクールというものがあります。うまくいくと予選、都大会、全国大会と進むことができます。賞だけを見ると全国で一位金賞を取るために勝つ!ということなのですが、勝つことよりも聴いてくださっている人が感動、共感してくれる一番良い音楽をすることが大切だと思います。ただ思うだけでは通用しないので、日々練習を積んで切磋琢磨していくことが重要です。自分たちが楽しむだけでなく楽しませる精神を忘れずに部員一丸となって、これからもっと頑張っていけたらいいと思います。

全国で勝つ!

田島 健太

1年4組 大田区立出雲中学校出身

僕はサッカー部に入部をしました。理由は前から好きであるサッカーを続けたかったのと、このサッカー部が「全国大会に出場し、全国大会で勝つ!」という大きな目標を掲げていて、それに向かって部全体で努力していたので「自分も入ろう」と思ったからです。入部してみると思っていた以上に大変でした。学校が終わってからバスでさいたまのグラウンドへ移動して練習をするので帰宅するのが23時になることもあります。だから普通の高校生と同じような生活はできません。しかし、それは自分が望んで入った世界なのでむしろ毎日が充実していてとても楽しいです。勉強と部活動の両立は大変ですが精いっぱい努力しようと思います。そして必ず全国大会に出場しその全国の舞台上で勝ちたいです。



ソフトテニス部



アーチェリー部



弓道部



女子バレーボール部

高校2学年だより

『学年目標決まる』

学年主任 高橋 光太

2学年は中間テストも終わり、一息ついたところです。この後は6月下旬に研修旅行、7月に入り剛健旅行と体調面にも気を配って夏期休暇まで元気に過ごしていきたいものです。

さて、少し遅くなりましたが今年度の高校2学年の学年目標が決まり、6月2日(水)の生徒総会で学年委員長の2年3組大関翔輝君から発表がありました。今年度の目標は

だんけつし (団結し) **るーるをまもって** (ルールを守って) **まとまるくん** (まとまる)

です。頭文字を取ると、『だるま』になってます。

だるまは、転んでも転んでも起き上がるという、あきらめない気持ちを表しています。4月の『飛躍』にも「挑戦」する1年間にして欲しいと書いたように、何度失敗しても困難な壁に当たっても挑戦していく負けない気持ちを目標にしたものです。今年1年間、常にこの目標が達成できるように、学年全体で盛り上げていきましょう。

研修旅行に行ってきます

この『飛躍』7月号が発行される時には、すでに2年生は研修旅行で様々な経験をして学校に戻ってきています。研修旅行の様子は、次回9月号にて各コースの代表生徒の言葉で紹介します。今回はその予告編として、コース長生徒や引率教員、昨年度の様子を紹介しましょう。

コース長 生徒

オーストラリア 研修	野尻 尚志(2-7)
オーストラリア ホームステイ	田 娜賢(2-2)
ハワイ 研修	西村 嘉展(2-7)
ハワイ ホームステイ	小川 祥枝(2-6)
北海道	百瀬 大清(2-7)
沖縄	柿崎 大(2-7)

引率教員

オーストラリア 研修	酒井 孝允 數馬 大輔 南館 由里香
オーストラリア ホームステイ	梶川 克之 橋 健治 山崎 一沙
ハワイ 研修 ホームステイ	高橋 光太 野々村 淳 山田 武範 田村 英典 大塚 一磨 中野 優子 若井 牧夫
北海道	小林 潔 細田 功 金子 真奈美
沖縄	中村 仁 川島 純一 石井 達人 渡部 晃 鶴岡 薫

期待を胸に、いざ出発!!



高校3学年だより

高輪台高等学校・中等部において、とうとう最高学年になりました。前期中間試験が終了し、高校3学年は各イベントを楽しもうという雰囲気が強くなっているようです。楽しみながらもけじめをつけて、楽しい思い出を作りましょう。今月号では、本年度の3学年の目標についてご報告します！

〈学年の目標〉

絆で残そう俺たちの軌跡



学年委員長 岩瀬 壮太郎

3年1組 板橋区立高島第三中学校出身

「絆で残そう俺たちの軌跡」が私たち3年生の学年目標です。

最上級になると何かと進路の話題が出てきます。東海大学、他大学、専門学校など、それぞれが目標を持ち、勉強に部活動に忙しい日々を過ごしています。そのなかで、時には気持ちがピリピリして、友達同士の間でも気持ちのすれ違いが生じてしまうこともあるかもしれません。

そこで、このような雰囲気を今までの2年間で培った仲間との“アツイ絆”で乗り越えようという思いを込めたのが

3学年の目標です。

12月になると、それぞれの進路にあわせてクラスが再編成されます。今は、現在のクラスの仲間が全員そろっている一日一日を大切に過ごし、そして、そのクラスの集まりである学年全体でも自らを盛り上げていこうと思っています。

その思いもまた“アツイ絆”となり、思い出に残る私たちの“軌跡”が延びていくのです。



しっかり準備体操



一発逆転?!



前にならえ!



応援もなごやかに…



頑張っています



サッカー(フットサル)中

～医師・保健師・看護師・臨床工学技士国家試験～ 高い合格率の本校出身者

本校ではここ数年、工学部航空宇宙学科航空操縦学専攻や医学部医学科、健康科学部看護学科・社会福祉学科、医療技術短期大学看護学科等にコンスタントに進学者を送り出しています。

先日、東海大学の昨年度の国家試験合否状況がまとめられました。これを見ると、付属出身者の多くが、国家試験に合格していますし、本校の出身者も大変すばらしい結果を残しています。

本校では、在学時より学校長、副校長、教頭、進路指導主任、学年主任、学級担任などの面接を繰り返し、それぞれの学部学科に進学するための準備を重ねていますし、生徒諸君も本当に良く努力をしてくれています。これから、これらの学部・学科に進学を希望する後輩たちにも、ぜひ先輩たちの頑張りを継承してほしいと思います。

2009年度国家試験結果(医師・保健師・看護師・臨床工学技士)

	付属校出身者			本校出身者			全国平均	
	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率	合格率	
医師国家試験	10名	10名	100%	2名	2名	100%	91%	
保健師国家試験	26名	22名	84.6%	9名	7名	77.8%	97.7%	
看護師国家試験	健康科学部	25名	24名	96.0%	8名	8名	100%	89.9%
	医短	25名	25名	100%	9名	9名	100%	
臨床工学技士	7名	7名	100%	2名	2名	100%	83.1%	

※全国平均は資格によっては年複数回試験実施等の理由で前年度のデータでないものがあります。

医師国家試験合格

川崎市立川崎病院研修医 **林 浩正**(2004年3月卒業)

医学部6年生は「支え合い」です。

私は半年間の実習を行いながら、部活動、就職活動、卒業試験の勉強に忙しく過ごしていました。実習では病院で採血、静脈路確保等の簡単な手技やカルテ書きを行い、部活動では大会に備えて週3日野球をし、練習を終えてからウトウトしながら図書

館で勉強していました。私の場合は、大会が終わった夏以降が勉強の本番で、週6日は8～10時間ほど学校で勉強していました。

医師国家試験は1年に1回、3日間の日程で、精神的にも体力的にも辛いものがあります。

高校野球も同様でしたが、仲間と支え合うことできつい国家試験も乗り越えることができました。

医師として働き出した現在、私自身も新しい仲間と患者さんを共に支えてあげられるように日々努力したいと思います。

看護師・保健師国家試験合格

東京大学医学部付属病院 **岩下 璃香**(2006年3月卒業)

私は幼い頃から看護に興味があり、看護学科に進みました。看護学科は、課題や試験勉強、実習、研究などで大変なこともありました。仲間と一緒に支え合いながら乗り越えることができました。また、部活動やアルバイトなども行い、プライベートも充実

させることができました。国家試験前は看護師だけでなく保健師の勉強もしなくてはならず、勉強のペースをつかむことが難しかったのですが、4年間の勉強の日々や実習での学びが力となり、今年から看護師として働いています。今はまだまだ頼りない新人ナースですが、いつか研究の分野でも活躍できるようこれからも学んでいきたいです。

看護師合格

東海大学医学部付属病院 **成田 愛香**(2005年3月卒業)

私が通っていた東海大学医療技術短期大学看護学科では国家試験の2か月前まで実習があり、本格的に試験勉強に取り組み始めたのは実習が終わってからでした。特に試験の1か月

前からは毎日、学校の図書館で1日中勉強していました。毎日勉強しても、知らないことはたくさんあって、試験当日まで不安はありましたが、なんとか合格することができ、新人看護師として働いています。これから患者様にもスタッフにも信頼してもらえるような看護師になるために頑張っていきたいと思っています。

「2010東海カルチャーセミナー」開催のお知らせ

日時:8月28日(土) 13:20～16:00 (13:00受付開始) 場所:本校アリーナ

第1部:本校吹奏楽部によるコンサート 第2部:講演会

- 1 高輪ドリームカーニバル:畠田真生構成
- 2 マーチ「アルセナール」:ロースト作曲
- 3 嵐ヒットメドレー

講師 小澤 治夫 先生(東海大学体育学部体育学科教授)
演題 “Boys be ambitious!”
～学力・体力・気力の向上は生活習慣の立て直しから～



部・同好会活動報告

卓球部

高等学校

栃木県宇都宮市体育館において6月4日(金)～6日(日)に行われた、第60回関東高等学校卓球大会に東京都代表(シングルス3位)として小島正史(3年4組)君が出場しました。春の関東大会出場は、卓球部創部以来初となるもので、2年続けて出場した関東新人大会(学校対抗)を含めると3度目の出場となりました。初戦、横浜商業の選手を相手に2セットは取ったものの惜しくも敗れてしまいました。



僕は、初めて春の関東大会に出場することができました。入学当初は個人で関東大会に出場することができるなんて思ってもいなかったのが、今回出場できたことはとてもうれしく思っています。関東大会に出場できたことは、顧問の先生や他の先生方、友達など多くの人たちの支えがあった結果だと思っています。残念ながら関東大会では勝つことはできませんでしたが、とても楽しく貴重な経験することができました。この経験を残りの部活動や学校生活に生かしていきたいと思っています。本当にありがとうございました。[小島 正史]

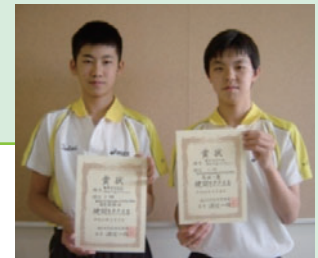


中等部

中等部は5月8日(土)、麻布学園において第49回東京都中学区部春季卓球大会港区予選が行われました。学校対抗は惜しくも代表にはなれませんでした。ダブルスで高田一慶・南免羅慎治(ともに3年B組)組が見事優勝し、6月12日(土)に開成学園で行われる都大会に出場することができました。

僕は5年間卓球を続けていますが、都大会への出場は今回が初めてです。今は、都大会に出場できただけでも十分ですが、都大会ではベスト8に入れるように頑張りたいと思います。[南免羅 慎治]

僕は都大会に出場できてとてもうれしいです。今回、都大会に出場できたのは日々の練習に欠かさず参加し、短時間ながら真剣に取り組んできた成果だと思っています。都大会は厳しい戦いになると思いますが、精いっぱい頑張りたいと思います。[高田 一慶]



今後も中等部・高校ともにチーム一丸となり「挑戦-One for all all for one」をモットーに活動に励んでいきたいと思っています。

TOKAI キャンパスメッセージ

応用化学のスーパー・パワー

皆さんは「エコ」と聞いて何を連想しますか? エコポイント、エコバッグ、エコカー……。

環境破壊や公害問題を考えるには生態を考える必要が不可欠と分かり、そもそも生態学を意味する「エコロジー」から、その解決を目指す運動を「エコロジー運動」というようになりました。「エコ」は、この「エコロジー(環境)」と「エコノミー(節約)」の性質を持つと理解されています。

最近では、ハイブリッド車、電気自動車、燃料電池車などが性能を競い、太陽光発電も注目されています。これら自動車用電池、燃料電池、水素エネルギー、太陽電池などは、いずれも応用化学のパワーによって次々と開発され、誕生する製

品です。他にも、半導体やセラミックなどの電子材料。液晶などの光学材料。タイヤや消しゴムなど身近な各種プラスチックやゴム類。さらに、食と命を守る医薬品、医療材料、食品添加物、農薬など、あらゆる“もの”が応用化学の対象です。

すべての物質は分子からできています。「新しい分子をデザインし、創り出す、さらに産業に役立てる」この一連の技術こそ、応用化学の目指すスーパー・パワーなのです。工学部応用化学科では、実験科目を重視し(写真参照)、化学的な理解力、技術力、指導力を身につけた世界に通じる化学技術者・指導者の育成を目標にしてい

工学部応用化学科 教授 稲津 敏行

ます。学科の教員と学生は大変仲が良く、アットホームな指導が行われています。さらに、理科の教員免許を取得でき、毎年、中学高校の教員を送り出しています。皆さんもこんな応用化学科でスーパー・パワーを手に入れませんか?



応用化学研究室 精留

お知らせ

第42回 剛健旅行ルートマップ

7月14日(水)～15日(木)

はげまし合って皆でゴールをめざそう!

剛健旅行は地元の警察・役所・消防署・病院などの協力によって実施できています。嬉恋村の方々、応援して下さる後援会のお父さん、お母さんへの感謝の言葉と気持ちを忘れないでください。

雨具や着替え・防寒具の用意を忘れずに!!

中等部 15.8Km
高男子 39.7Km
高女子 27.0Km



行事予定

July 7月

- 1日(木) 朝礼、短縮授業
- 3日(土) 受験生・保護者学校説明見学会(中等部、10:00)
- 6日(火) 校医相談日
- 8日(木) 生徒による授業評価アンケート
- 9日(金) 夏期カナダ短期留学(高1、高2希望者 Aプログラム ～7/26、Bプログラム ～8/4)
- 10日(土) **水泳実習(中等部)**
(特奨・特技・特学)湘南校舎等学部学科内定者説明会
受験生・保護者学校説明見学会(高校、10:00)
(特奨・特技・特学)情報通信学部(高輪)内定者説明会、英検2次
- 11日(日) **剛健旅行開会式(7限)**
- 13日(火) **第42回剛健旅行(～15日)**
- 14日(水) **剛健旅行開会式、夏期休暇前諸注意・大掃除**
- 16日(金) **海の日**
- 19日(月) 希望者講習(高校、～26日)
- 20日(火) 学園オリンピック(文化部門)(夏季セミナー、～8月5日)

August 8月

- 6日(金) **学園オリンピック(スポーツ大会)(湘南校舎、～8日)**
- 9日(月) 学園教職員一斉休暇(～13日)
- 25日(水) 授業開始、**英語体験研修(中2、～27日)**
- 28日(土) **東海カルチャーセミナー**

September 9月

- 1日(水) **避難訓練(1限)**、朝礼、朝礼後短縮授業
- 4日(土) 後援会委員総会
- 6日(月) 火曜日の授業
- 7日(火) 中学校巡回
母校訪問(高1)
生徒自宅学習日(中等部、高2、3)
- 8日(水) 専門医によるカウンセリング
- 12日(日) 東海大学後援会
- 14日(火) 前期期末試験(高校、～17日)
期末試験(中等部、～16日)
- 17日(金) **写生大会(中等部、雨天時午前中授業)**
- 20日(月) **敬老の日**
- 21日(火) 答案返却
校医相談日
- 22日(水) 生徒休業日
- 23日(木) **秋分の日**
- 24日(金) 成績不振者指導
- 25日(土) 水泳実習(中等部)
- 27日(月) 授業日
- 28日(火) **第9回中等部・高校合同体育祭**
(雨天時振替休日)

編集後記

宮崎県で発生した口蹄疫の感染が拡大し続けている。6月までに殺処分された牛豚は16万頭、さらなる拡大を防ぐため、たとえ未感染であっても半径10キロメートル圏内で飼育されている20万頭あまりの牛豚がワクチン接種後に殺処分されるといふ。手塩にかけた家畜を処分しなければならない飼い主の心中は察するに余りある。しかし、よく考えれば種牛は別として、殺処分を免れた牛豚たちも生育後は屠殺され食肉になる運命にある。中学時代、音楽の時間に唄った「ドナ・ドナ」の歌詞を思い出し、あらためて「いのちを頂く」食育の必要性を想った。(か)